

活動報告書

団体名：NPO法人相模原こもれび

課長	総括副主幹	担当	合議

活動場所	相模原近郊緑地特別保全地区「木もれびの森」活動地		記録者	開沼 敬三
活動日時	令和8年3月25日(水) 9時00～10時15分	天気	曇り 12.6℃湿度60% (9時点)	
参加者	浅川、安達、新井、伊藤、開沼、金山、川口、北村、黒岩、田中、田村、西原、平野、藤井、本田、松浦、三浦、美濃部、山畑、渡邊【体験：喜多、宮本】			計20名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鋸、ナタ、手鎌			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	新井、西原、田村、藤井、渡邊		浅川、川口、三浦	
区域	① A地区			
作業内容	① 下草刈り、林内整理、植生保護、ホダ木作り			



朝礼風景



A地区下草刈り



A地区植生保護



A地区ホダ木づくり (種駒打ち)

次回の予定： 定例活動9:00～
4月4日(土) イヌシデ広場集合
4月11日(土) イヌシデ広場集合

イベント：

4月18日(土) 令和8年度通常総会

☆ボランティア募集・経験不問☆

第1土曜、第2土曜、第3日曜、第4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

●今にも雨が降りそうな曇り空のもと会員20名が参加して定例活動を行った。10時過ぎくらいに雨が降り出したので、活動を終了した。

●A地区のイヌシデ広場のオルガノ側にて下草刈り、林内整理と植生保護を行った。前回同様、下草刈りの前に枝や伐木された低木を枝置き場にまとめることから始めて効率よく実施することができた。

●A地区のイヌシデ広場にてキノコのホダ木作りを行なった。原木として使用したコナラは、「椎茸」以外にも色々なキノコの生育に適しているとの事で今回は「むきたけ」の種駒を使ってホダ木を作った。

●本日、日本大学「森友サークル」の学生2名がホダ木作りと林内整理を体験した。